

第58回年次学術講演会プログラム(第VI部門)

講演番号	題目	所属	会員	講演者	連名者1	連名者2	連名者3	連名者4
第 VI 部門 建設事業計画, 設計技術, 積算・契約・労務・調達, 施工技術, 環境影響対応技術, 維持・補修・保全技術, 建設マネジメントなど								
VI-1 (総-304教室) / 9月24日(水)								
■ 山岳トンネル(1) / 08:45~10:15 / 伊藤 哲男 (日本道路公団)								
VI-001	既設トンネルの覆工背面空洞調査法(PVMシステム)の開発(その1)ー基礎実験及びトンネル覆工での実証ー	清水建設	正	西村 晋一	大嶋 健二	河野 重行	阿部 裕之	
VI-002	既設トンネルの覆工背面空洞調査法(PVMシステム)の開発(その2)ーSOMIによる判定法ー	清水建設	正	本多 真	城間 博通	大嶋 健二	若林 成樹	安部 透
VI-003	トンネル覆工における高流動鋼繊維補強コンクリートの採用	熊谷組	正	福田 博光	笠松 弘治	小川 澄	伊藤 省二	
VI-004	二次覆工に適用する鋼繊維補強高流動コンクリートの特性に関する一考察	大林組	正	安田 敏夫	酒井 松男	岡澤 祐三	赤井 知司	
VI-005	New PLS工法用スリットコンクリートへの高性能減水剤の適用	ハザマ	正	正 谷口 裕史	日向 哲朗	喜多 達夫	小菅 啓一	三島 俊一
VI-006	二次覆工コンクリートにおける膨張材のひび割れ低減効果に関する現場試験	太平洋マテリアル	正	佐竹 紳也	三園 憲治	村上 正一	畑 浩二	木梨 秀雄
VI-007	覆工コンクリートの収縮ひび割れ抑制に関する実験的検討	日本道路公団	正	馬場 弘二	伊藤 哲男			
VI-008	回転打音を用いたトンネル覆工変状調査に関する研究	山口大学大学院	学	村田 真一	吉武 勇	進士 正人	中川 浩二	
■ 山岳トンネル(2) / 10:30~12:00 / 松尾 勉 (熊谷組)								
VI-009	ひび割れを有するRC覆工の初期劣化進展とその考察(1)乾湿繰返し作用に対する性能	金沢工業大学	学	長 正人	木谷 理志	木村 定雄		
VI-010	ひび割れを有するRC覆工の初期劣化進展とその考察(2)塩化物イオン(Cl-)の浸入に対する性能	金沢工業大学	学	阿部 雅孝	丸山 高生	木村 定雄		
VI-011	ひび割れを有するSFRC覆工の初期劣化進展とその考察(乾湿繰返し作用および塩化物イオンの浸入に対する性能)	金沢工業大学	学	今井 亮英	吉田 行生	木村 定雄		
VI-012	ケーブルボルトの口元固定具の開発と室内耐力試験結果	大成建設	正	大塚 勇	青木 智幸	柴田 勝実		
VI-013	山岳トンネルにおける長尺ロックボルト工の現状	飛鳥建設	正	黒坂 聡介	伊藤 哲男	大嶋 健二	桜井 敏晴	
VI-014	不良地山におけるGFRP管長尺鏡ボルトの適用	大林組	正	加藤 健治	白旗 秀紀	白旗 秀紀	松田 安則	
VI-015	大規模地下空洞盤下掘削における緩め発破工法の適用について	ハザマ	正	河邊 信之	西村 毅	市丸 義次		
VI-016	山岳トンネル省工照明設備計画事例紹介	エイトコンサルタント	正	永井 泉治	海野 達夫	三木 正司	菖蒲 迫 正之	滝口 賢一郎
■ 山岳トンネル(3) / 13:00~14:30 / 吉川 和行 (フジタ)								
VI-017	円筒設置理論に基づくトンネル支保効果について	バシフィックコンサルタンツ	学	藤田 佳彦	三上 隆	佐藤 京	小池 明夫	
VI-018	脆弱地山での二重支保工の効果と作用荷重	日本国土開発	正	四宮 圭三	菊池 晋	玉井 靖広	石松 辰博	
VI-019	斜坑におけるレイズボラー掘削データによる地山評価について	ハザマ	正	三浦 智哉	河邊 信之	高森 重治		
VI-020	第二東名・名神トンネルの支保のマルチ化試験施工	日本道路公団	正	赤木 涉	伊藤 哲男			
VI-021	膨張性地山における多重支保工法の適用	日本鉄道建設公団	正	小島 隆	竹津 英二	小杉 勝之		
VI-022	小口径鋼管コアバイリングの応力測定	五洋建設	F	武内 秀木	大森 禎敏	森 武志	木村 祝啓	達 敏弘
VI-023	TSP探査結果に基づく非常駐車帯位置決定の活用事例	ハザマ	正	山本 浩之	笠 博敏	大沼 和弘	寺嶋 正章	
VI-024	掘削過程で比抵抗調査を用いた山岳トンネルの事例	奥村組	正	竹知 芳男	金口 正幸	山田 祐士	龍川 展行	
VI-1 (総-304教室) / 9月25日(木)								
■ 情報化施工(1) / 08:45~10:15 / 古屋 弘 (大林組)								
VI-025	PDAを用いたダンプ運行管理支援システムの運用と一考察	西松建設	正	飯塚 元輔	原 登志和	秋山 満敏	吉田 尊	
VI-026	長井ダムにおけるグラウチング管理システムの運用	日特建設	正	大西 朝晴	浜子 正	宇津木 慎司	富森 淳	
VI-027	大規模アスファルトフェーシングダム工事への情報化施工(IT施工)の適用(その2)	鹿島・大林・飛鳥・伊藤組J	正	菅野 義人	太田 一広	飯塚 一人	江藤 隆志	
VI-028	海底下複合地盤におけるシールド掘進管理	清水建設	正	林 裕悟	難波 正弘	久保 誠二	杉元 裕紀	
VI-029	既設水路トンネル直下7mで交差する偏平断面トンネルでのリスク低減	五洋建設	正	坪井 広美	小林 隆幸	今村 博行		
VI-030	近接施工における既設RC構造物の新しい管理手法ー曲率管理ー	JR東海	正	日下部 昭彦	横山 知昭	手塚 広明		
VI-031	遠隔操縦ロボット(ロボQ)の開発	フジタ	正	茶山 和博	藤岡 晃	藤本 昭	松岡 雅博	
■ 情報化施工(2) / 10:30~12:00 / 川上 純 (大成建設)								
VI-032	GPSを利用した盛土締固め管理システムの開発ーその1:施工管理基準値の設定ー	日本道路公団	正	横田 聖哉	吉田 武男	鈴木 昭彦	三浦 悟	
VI-033	GPSを利用した盛土締固め管理システムの開発ーその2:システムの高高度化検討ー	飛鳥建設	正	三浦 悟	横田 聖哉	江口 和義	吉田 安利	
VI-034	GPSおよび加速度計を用いた締固め管理システムの現場実証実験ー加速度計による地盤反力指標の適用性の検討ー	錢高組	正	角田 晋相	森 正嗣	藤田 三登士	高橋 英和	高津 忠
VI-035	締固め管理システムに関する研究ー管理基準についての一提案ー	飛鳥建設	正	早崎 勉	越谷 信行			
VI-036	3次元CADを活用した土工管理システムの開発	西松建設	正	緒方 正剛	原 登志和	秋山 満敏	村井 重雄	
VI-037	中部国際空港用地造成における情報化施工管理	中部国際空港	正	佐藤 恒夫				
VI-038	RTK-GPS/三次元レーザースキャナーを用いた自走型地形計測システムの開発	三井住友建設	正	大津 慎一	佐田 達典	村山 盛行		
VI-1 (総-304教室) / 9月26日(金)								
■ 山岳トンネル(4) / 08:45~10:15 / 松長 剛 (バシフィックコンサルタンツ)								
VI-039	県道から80m上方の急斜面における坑口部の施工	三井住友建設	正	今村 新吾	池田 進	勝浦 広己	永田 功	高橋 浩
VI-040	山岳トンネルの未固結火山灰地質における補助工法の施工事例報告	大林組	正	中島 雅友	白旗 秀紀			
VI-041	海底トンネル内部からの上向き止水注入の施工管理	北陸電力	正	大坂 和弘	福興 智	永田 健二	穴田 文浩	
VI-042	海底トンネル内部からの立坑構築 その1 工法の選定と計画	五洋建設	正	大森 禎敏	穴田 文浩	永田 健二	大坂 和弘	
VI-043	海底トンネル内部からの立坑構築 その2 施工実績	前田建設工業	正	藤山 浩司	穴田 文浩	福興 智	大坂 和弘	
VI-044	既設水路トンネル直下7mで交差する偏平断面トンネルの施工	オリエンタルコンサルタンツ	正	今村 博行	福田 美文	前 啓一		
VI-045	大深度立坑送排泥制掘システムの開発ー流体輸送による立坑掘削土の上向き連続搬	大成建設	正	内藤 涉	宋 毅敏	服部 勝佳		
VI-046	国内における立坑・斜坑のデータベース化と瑞浪超深地層研究所の立坑内径	核燃料サイクル開発機構	F	今津 雅紀	坂巻 昌紀	佐藤 裕紀	見掛 信一郎	
■ 山岳トンネル(5) / 10:30~12:00 / 五十嵐 善一 (奥村組)								
VI-047	トンネル吹付けコンクリート施工時の発生粉じんと集じん換気に関する解析的検討	土木研究所	正	眞岸 徹	石原 雅規	大下 武志		
VI-048	高強度吹付けコンクリートの粉じん低減効果に関する検討	日本道路公団	正	大嶋 健二	伊藤 哲男	平間 昭信	岩城 圭介	
VI-049	液体急結剤を用いた吹付けコンクリートの試験施工	鉄建建設	正	宮崎 亮司	浅見 均	畑生 浩司	黒岩 清貴	上村 隆三
VI-050	小断面トンネルにおける吹付けコンクリートの粉じん低減に関する提案	飛鳥建設	正	平間 昭信	川北 真嗣	松原 利之	山田 博	黒坂 聡介
VI-051	石炭灰原粉を用いた湿式吹付けコンクリートの現場施工	奥村組	正	山崎 泰典	松田 敦夫	齋藤 直	安野 孝生	赤崎 修一
VI-052	市街地近接トンネルにおける発破影響対策試案	建設技術研究所	正	宮坂 好彦	田村 道雄	水谷 伊孝	宮林 辰雄	野村 貢
VI-053	TBM掘削時に発生する固体音対策の試み	西松建設	F	野本 寿	水野 晋	戸松 征夫	佐々木 亮治	
VI-054	TBM掘削時の条件による振動・騒音影響の相違	西松建設	正	戸松 征夫	水野 晋	後藤 二郎	仲野 義邦	
■ 山岳トンネル(6) / 13:00~14:30 / 横尾 敦 (鹿島建設)								
VI-055	地山の内部摩擦角に着目したトンネルの岩種分類の提案	応用地質	正	三上 元弘	竹林 亜夫	國村 省吾	奥井 裕三	吳 旭
VI-056	トンネル掘削時の坑内変位量と地山強度比および内部摩擦角の関係	応用地質	正	竹林 亜夫	吳 旭	松井 保	三上 元弘	國村 省吾
VI-057	大断面トンネル本坑掘削時のTBM導坑を利用した変位計測による地山挙動評価	応用地質	正	國村 省吾	伊藤 哲男	赤木 涉	中西 昭友	
VI-058	現場計測結果に基づいたトンネル施工による地表面沈下挙動に関する研究	山口大学大学院	学	若狭 紘也	進士 正人	中川 浩二	青木 宏一	上村 正人
VI-059	変形速度に着目したトンネル変状の実態と補強のタイミングについて	応用地質	正	奥井 裕三	太田 裕之			
VI-060	地すべり地形における急勾配トンネルの掘削	三井住友建設	正	高科 浩之	渡邊 良	高橋 浩	柳田 利行	山田 剛弘
VI-061	川原湯トンネルの安山岩崩落物堆積区間における地山安定対策工	鉄建建設	F	笹尾 春夫	齋藤 貴	宇田 誠	田口 芳範	貝原 登
VI-062	山岳部トンネル坑口における斜坑門工の適用	山口大学大学院	学	辻田 彩乃	進士 正人	中川 浩二		
■ 地盤改良 / 14:45~16:15 / 関根 悦夫 (鉄道総合技術研究所)								
VI-063	工期短縮を目的とした工程検討および軟弱地盤対策	相鉄建設	正	早川 邦雄	山菅 正人	松本 正士		
VI-064	真空圧密工法による未圧密地盤の沈下促進対策への適用	五洋建設	正	米谷 宏史	椎名 貴彦	新舎 博		
VI-065	地下鉄銀座線排水ポンプ室改良における湧水対策	日本国土開発	正	片山 浩志	古川 三千男	小野 考		
VI-066	拡張方式を用いた低排土型の地盤改良工法の開発	村田組	正	土井 敏正	堤 則男	大岩 忠男	樋口 雅博	
VI-067	RASコラム工法における改良土の配合設計に関する一考察	戸田建設	正	宮村 孝司	黒木 義富			
VI-068	同時穿孔方式による硬質地盤対応型プラスチックボードドレーン打設機の開発	五洋建設	正	上田 正樹	杉原 広晃	木村 道弘	大寺 正志	
VI-069	誘導式水平ボーリング技術を用いた薬液注入工法の開発	大成建設	正	川井 俊介	志波 由紀夫	樽垣 貴司	勝田 力	鈴木 毅彦
VI-2 (総-301教室) / 9月24日(水)								
■ シールドトンネル(1) / 08:45~10:15 / 清水 満 (JR東日本)								

第58回年次学術講演会プログラム(第VI部門)

講演番号	題 目	所 属	会 員	講演者	連名者1	連名者2	連名者3	連名者4
VI-070	大断面矩形シールドの掘進実績と評価	鹿島建設	正	菅 一也	岡崎 弘	溝田 正志	古賀 亮一	杉山 弘士
VI-071	矩形セグメントの挙動について	鹿島建設	正	赤坂 直人	岡上 三郎	中尾 努	岩橋 正佳	青木 敬行
VI-072	一層一径間矩形セグメントの逆解析結果	住友金属工業	正	岩橋 正佳	井上 豊司	菅 一也	赤坂 直人	前島 稔
VI-073	一層二径間矩形セグメントの逆解析結果	クボタ	正	青木 敏行	塚田 安彦	溝田 正志	古賀 亮一	
VI-074	矩形覆工のシールド要素を用いた3次元FEMモデルによる解析結果について	鹿島建設	正	佐々木 貴史	久保田 敏和	塚田 安彦	滝本 邦彦	赤坂 直人
VI-075	矩形シールドトンネルの変形が地盤に及ぼす影響について	中央復建コンサルタンツ	正	中野 尊之	古川 衛	中尾 努	杉山 弘士	五十嵐 寛昌
VI-076	大深度・大口径地下河川トンネルに大開口を構築するための補強構造 一外郭放水路第4工区のうち大落古利根川連絡トンネル接続部の設計施工工事(その1)	鹿島建設	正	玉田 康一	荒木 茂	吉田 英信	横山 弘善	宅間 朗
VI-439	大深度・大口径地下河川トンネルに大開口を構築するための開口補強の施工 一外郭放水路第4工区のうち大落古利根川連絡トンネル接続部の設計施工工事(その2)	鹿島建設	正	樹永 善文	荒木 茂	川端 僚二	林 尚孝	平岡 博美
VI-077	大深度におけるシールドトンネル工事の施工時荷重の現場計測結果について	日本工営	正	栗木 実	中村 益美	松浦 将行	佐藤 裕明	
■ シールドトンネル(2) / 10:30~12:00 / 長屋 淳一 (地域地盤環境研究所)								
VI-078	ツインスクリュシールド工法による砂礫地盤での磨耗防止対策の開発	大成建設	正	伊東 憲	栄 毅熾	中根 隆		
VI-079	併設シールドトンネルの影響評価方法に関する検討	首都高速道路公団	正	田嶋 仁志	石田 高啓	川田 成彦	小林 靖典	斉藤 正幸
VI-080	つくばエクスプレス(常磐新線)常磐道トンネルにおける超低土被りシールドの施工	日本鉄道建設公団	正	松永 卓也	石徳 博行	平手 知夫	岸本 章士	
VI-081	シールド通過に伴う支障物撤去	帝都高速交通営団	正	郡山 剛	米島 賢二	大石 敬司	橋口 弘明	山村 学
VI-082	臨海大井町駅新設に伴う薬液注入工事施工報告(注入効果の評価)	ノム	正	駒延 勝広	高橋 浩一	松本 伸	大内 保彦	
VI-083	臨海大井町駅工事における動態観測(地盤ひずみ計の開発)	日本鉄道建設公団	正	高橋 浩一	松本 伸	大河内 保彦		
VI-084	臨海大井町駅工事における地盤ひずみ計測(埋め戻し材の検討)	大林組	正	松本 伸	高橋 浩一	大河内 保彦		
■ シールドトンネル(3) / 13:00~14:30 / 栗木 実 (日本工営)								
VI-085	コンパクトシールド工法による急曲線掘進実績について	熊谷組	正	千代 啓三	藤崎 満	平峯 正六	棚本 英史	焼田 真司
VI-086	ホークカットアンカーを利用したリング継手の現場計測結果について	ジオスター	正	宇田川 徳彦	松浦 将行	守屋 洋一	早川 淳一	田中 秀樹
VI-087	小口径長距離曲線推進工法(スーパーマイクロ工法)の実施例について(その1)	村エ建設	正	森岡 錦也	山崎 貴弘	依田 庸夫	大岩 忠男	渡部 義明
VI-088	小口径長距離曲線推進工法(スーパーマイクロ工法)の自動測量システムについて(その2)	ビーエス三菱	正	高橋 弘樹	加藤 壽徳	宮川 恒夫	堀中 俊治	寺内 正憲
VI-089	小口径長距離曲線推進工法(スーパーマイクロ工法)のインナーユニットについて(その3)	馬淵建設	正	立立 尚人	折出 健一	金原 三雄	中村 憲司	大谷 英之
VI-090	小口径長距離推進工法(スーパーマイクロ工法)用推進管について(その4)	松村組	正	古田 泰久	熊谷 幸博	大崎 裕成	片野 孝治	中山 晃
VI-091	急曲線推進工法の計画設計	ジェイアール東海コンサルタンツ	正	後藤 隆二	櫻井 芳和	八木 伸明	関根 富明	
VI-092	低床台車型2分割シールドの開発	小松製作所	正	菊池 幸雄	高久 節夫	勝沼 清	武田 邦夫	金崎 伸夫
■ リモートセンシング/GPS / 14:45~16:00 / 三浦 悟 (鹿島建設)								
VI-093	Landsat ETM+, MSSによる多摩川上流水源林における森林植生状態の評価	芝浦工業大学	学	阪本 圭	近藤 太一	菅 和利		
VI-094	街路パターンを考慮した建物密集タイプの判別精度向上に関する試み	摂南大学大学院	学	川勝 雄介	熊谷 樹一郎			
VI-095	日立市を対象とした傾斜と土地被覆の関連性	茨城大学	学	石渡 孝志	小柳 武和	桑原 祐史	志摩 邦雄	
VI-096	都市内緑地分布の広域分析に関する一考察	摂南大学	学	石澤 秀和	熊谷 樹一郎	川勝 雄介		
VI-097	茨城県内北関東自動車道沿線地域における沿線開発と自然環境の関連性	茨城大学	学	桑原 祐史	八町 武志	志摩 邦雄	小柳 武和	
VI-098	GPS技術を用いた鉄道構造物変動量測定	鉄道総合技術研究所	正	稲葉 智明	羽矢 洋			
VI-099	GPSの地盤高測量への適用性について	大林組	正	栗原 正美	中村 伸夫	田端 竹千穂	新原 一行	後藤 清
VI-2 (総-301教室) / 9月 25日 (木)								
■ シールドトンネル(4) / 08:45~10:15 / 大石 敬司 (営団地下鉄)								
VI-100	シールド工事の地中接合の施工実績	戸田建設	正	関口 高志	峰谷 健	上野 修	三宅 悟志	
VI-101	機械式T字接合シールド工法(T-BOSS工法)による実施報告	東急建設	正	高松 伸行	外森 雅一	山森 規安	高橋 範俊	堀 浩之
VI-102	凍結工法を用いた大深度地中接合工事における施工管理について	大成建設	正	加藤 健治	野村 博和	加藤 周三	深澤 裕志	石原 和典
VI-103	凍結工法を用いた大深度地中接合工事における計測管理について	精研	正	伊豆田 久雄	野村 博和	加藤 周三	深澤 裕志	加藤 健治
VI-104	「VASARAシールド工法」の開発(その1)	三菱重工業	正	山田 雅彦	杉山 武	橋本 博英	滝沢 清一郎	青柳 孝義
VI-105	「VASARAシールド工法」の開発(その2)	石川島建村工業	正	浅野 裕輔	中川 雅由	亀山 健一	染谷 洋樹	波多腰 明
VI-106	「VASARAシールド工法」の開発(その3) 一部分幅実証実験一	鹿島建設	正	真鍋 智	松浦 正典	五十嵐 寛昌	國藤 崇	東 隆史
■ シールドトンネル(5) / 10:30~12:00 / 高松 伸行 (東急建設)								
VI-107	スライドコッター継手の鋼製セグメントへの適用(その1)	前田建設工業	正	宮澤 昌弘	北村 昌文	松山 結城	森 孝臣	
VI-108	スライドコッター継手の鋼製セグメントへの適用(その2)	前田建設工業	正	北川 滋樹	野田 浩治	豊島 啓	高橋 隆	
VI-109	大断面ハニカムセグメントの軸力導入した継手性能確認試験	首都高速道路公団	正	遠道 康裕	角田 治	高橋 忠	荒川 賢治	
VI-110	リングロックセグメントのリング継手力学特性に関する検討	フジタ	正	片岡 希吾司	奥 利明	田村 直明	小林 一博	岩田 和実
VI-111	MMST工法によるトンネル構造の部材実験	大成建設	正	三浦 達夫	趙 唯堅	内海 和仁	森 健太郎	木下 琢雄
VI-112	ラッピング工法・シートガイド装置の開発(その1: 装置概要)	大成建設	正	島田 哲治	原 修一	畑山 栄一	輪達 隆志	
VI-113	ラッピング工法・シートガイド装置の開発(その2: 装置概要)	五洋建設	正	野元 義一	栄 毅熾	福居 雅也	杉森 真	
VI-114	ラッピング工法・シートガイド装置の開発(その3: 性能確認実験)	奥村組	正	三澤 孝史	芳賀 由紀夫	高橋 春夫	富松 宏明	
VI-2 (総-301教室) / 9月 26日 (金)								
■ シールドトンネル(6) / 08:45~10:15 / 白井 孝典 (日本シビックコンサルタンツ)								
VI-115	GTセグメントの性能確認試験(その1)セグメント概要・軸力導入継手曲げ試験一	鹿島建設	正	吉田 健太郎	鈴木 義信	永森 邦博	佐久間 靖	
VI-116	GTセグメントの性能確認試験(その2)リング継手せん断試験・添接曲げ試験一	鹿島建設	正	齊藤 祐輔	古市 耕輔	本田 智昭	尾上 聡	
VI-117	CB(Curve-bolt Block Segment)セグメント(仮称)の開発 ~ 岡南共同溝2工区工事の施工実績 ~	鹿島建設	正	中川 雅由	岡本 伸城	伊藤 祐作	元山 一也	今井 由
VI-118	QB(クイックブロック)セグメントの開発(その5) ~ 平成12年度19号春日井共同溝大泉寺工事 ~	鹿島建設	正	山本 行高	加納 行雄	辻井 孝	高橋 誠	臼井 徹弥
VI-119	QB(クイックブロック)セグメントの開発(その6) ~ QBセグメントIIの開発 ~	鹿島建設	正	小坂 琢郎	古市 耕輔	吉田 健太郎	藤野 豊	佐久間 靖
VI-120	QB(クイックブロック)セグメントの開発(その7) ~ QBセグメント(TYPE-II)リング組立実験 ~	ジオスター	正	横井 伸昭	中川 雅由	盛岡 義郎	藤野 豊	佐久間 靖
VI-121	継手を併用したプレストレス導入セグメントの開発	前田建設工業	正	森 芳樹	宮澤 昌弘	森 孝臣		
VI-122	良質地盤対応のダクタイルセグメントの開発	クボタ	正	浜田 要	青木 敏行	向野 勝彦		
■ シールドトンネル(7) / 10:30~12:00 / 木村 定雄 (金沢工業大学)								
VI-123	大容量処理に対応した泥水濃縮システムの開発(I)(濃縮デカンタ)	戸田建設	正	市川 政美	斎藤 昭彦	中村 太三		
VI-124	大容量処理に対応した泥水濃縮システムの開発(II)(濃縮デカンタ)	戸田建設	正	田畑 覚士	石川 秀一	土橋 功	斎藤 昭彦	
VI-125	泥水シールド工法における崩壊性地盤での泥水の役割と必要性能(その1) 崩壊性地盤における逸泥の問題と対策	ホー・ジュン	正	高橋 聡	小林 一男	佐久山 晋		
VI-126	泥水シールド工法における崩壊性地盤での泥水の役割と必要性能(その2) 従来型泥水とPAA泥水のレオロジー特性の相違	テルナイト	正	佐久山 晋	小林 一男	高橋 聡	佐藤 巖	
VI-127	泥水シールド工法における崩壊性地盤での泥水の役割と必要性能(その3) ガラスビーズを使用した崩壊性地盤における泥水浸透実験結果	エーケーケミカル	正	小林 一男	高橋 聡	佐久山 晋	杉山 博一	
VI-128	万能型シールド工法の開発	大成建設	F	栄 毅熾	園村 俊一	中根 隆		
VI-129	シャークビット工法の開発(その1: 工法概要)	JFEエンジニアリング	正	小林 暁	原 修一	小林 暁	野元 義一	林 友幸
VI-130	シャークビット工法の開発(その2: 交換検討)	五洋建設	正	白上 勝章	野元 義一	林 友幸	原 修一	小林 暁
■ シールドトンネル(8) / 13:00~14:30 / 中川 雅由 (鹿島建設)								
VI-131	トンネル構造物のライフ・サイクル・デザイン手法の構築(1)	金沢工業大学	学	水谷 進悟	清水 幸範	木村 定雄		
VI-132	ひび割れを有するシールド工用セグメントの初期劣化進展とその考察(1) 中性化に対する性能	金沢工業大学	学	水上 優	上野 洋介	木村 定雄		
VI-133	ひび割れを有するシールド工用セグメントの初期劣化進展とその考察(2) 塩化物イオンの浸入に対する性能	金沢工業大学大学院	学	三村 聡	坂井 雄治郎	木村 定雄		
VI-134	耐酸性コンクリートのミニシールドセグメントへの適用	クボタ建設	正	成島 照和	原田 昌弘	杉山 武	宮川 恒夫	田中 勇
VI-135	アクリル樹脂防食被覆工法の耐摩耗性実験の報告	戸田建設	正	小林 修	松下 清一	宇野 祐一	斎藤 弘志	
VI-136	耐火被覆材を施したセグメントの耐火実験	阪神高速道路公団	正	河本 一郎	安田 扶律	仲 義史		
VI-137	シールドトンネル開削切開き工法の概要について	首都高速道路公団	正	大場 新哉	小島 直之			
VI-138	シールドトンネル開削切開き部における鋼殻の設計法について	首都高速道路公団	正	小島 直之	大場 新哉	山中 宏之	森 益基	
■ 開削トンネル/土留め / 14:45~16:15 / 豊谷 亮太 (熊谷組)								
VI-139	大深度地下駅と交差する既設地下駅のアンダーパニング急速施工	帝都高速交通営団	正	荻野 竹敏	大塚 努	脇山 治樹	川澄 邦康	

第58回年次学術講演会プログラム(第VI部門)

講演番号	題 目	所 属	会 員	講演者	連名者1	連名者2	連名者3	連名者4
VI-140	大規模な仮受け工における導坑施工方法の改善	鹿島・奥村・佐藤・森・ハンソン建設工事共同企業体	正	渡辺 幹広	井上 真次	長光 弘司	奥野 光弘	田島 新一
VI-141	大規模な仮受け工における地下水位低下に伴う湧水挙動	鹿島建設	正	田島 新一	井上 真次	長光 弘司	渡辺 幹広	
VI-142	リチャージ工法における地下水位管理システム	東京都土木技術研究所	正	佐々木 俊平	住吉 卓	山村 博孝	杉本 隆男	
VI-143	高強度コンクリート適用による地中連続壁のクッチング	大成建設	正	近藤 浩二郎	森 健太郎	田崎 信一		
VI-144	土留め弾塑性計算における覆工桁の軸剛性評価に関する一考察	ハザマ	正	佐久間 誠也	石田 高啓	佐藤 元紀		
VI-145	新しい盤ぶくれ防止(ZAOS)工法の実施工	錢高組	正	竹中 計行	堀内 俊宏	前嶋 匡	山下 坦良	菊地 将朗
VI-146	場所打ち土留杭による長大切土のり面の安定勾配化	戸田建設	正	武田 克彦	橋本 昌朗	林 光芳	山内 由紀彦	

VI-3 (総-313教室) / 9月24日(水)

■ リニューアル(1) / 08:45~10:15 / 森 康雄 (熊谷組)

VI-147	下水道管路点検・補修用仮設工法「水替えシステム」の開発	イトーヨーギョー	正	下笠 雅裕	松本 清	笠 博義	溝口 真知子	仲井 朝美	濱田 泰以
VI-148	下水道更生管の長期試験簡略化に関する提案	京都工芸繊維大学大学院	学	北川 英二	藤井 善通	足立 宏美	北澤 剛志	井上 博之	
VI-149	トンネル覆工・内装板同時施工法の開発	前田建設工業	正	南 浩輔	山本 信幸	池田 正昭	新井 宗之	鎌田 敏郎	川島 昌彦
VI-150	水ガラス系材料による山岳トンネル背面空洞充填材の開発	三井住友建設	正	中田 雅夫	西脇 敬一	山田 康夫	塚田 光司		
VI-151	PVA繊維マットを用いた補修・補強工法の試験施工	鉄建建設	正	土井 至朗	西脇 敬一	山田 康夫	塚田 光司		
VI-152	表面保護工塗装材の動的ひび割れ追従性実験	JR東海	正	鳥居 良寛	鶴田 孝司	野室 明久	鳥居 良寛	成瀬 雅也	
VI-153	コンクリート桁への表面保護工適用にあつての実験的調査	JR東海	正	中西 巧	杉崎 英司				

■ リニューアル(2) / 10:30~12:00 / 高橋 晃 (ショーボンド建設)

VI-154	表面変状展開図作成支援システムの開発	戸田建設	正	三村 朋裕	熊谷 成之	内藤 欣雄	松井 健一	高橋 秀樹
VI-155	城郭石垣管理におけるデータベース構築に関する検討	ハザマ	正	日向 哲朗	笠 博義	黒台 昌弘	平井 光之	
VI-156	交通データを用いた首都高速道路の累積損傷度の算出	首都高速道路公団	正	永井 政伸	時田 英夫	新井 宗之	鎌田 敏郎	川島 昌彦
VI-157	壁面近傍の粒子挙動を考慮した流砂によるコンクリート製水路の摩耗	名古屋大学	学	松井 宏充	佐藤 治	平岡 謙二	土井 啓二	渡邊 誠司
VI-158	テストハンマー試験による構造物表層部コンクリートの劣化状況の簡易診断手法	カンチ総合技術研究所	正	池田 正昭	佐藤 治	長谷川 真吾	前田 信行	佐々木 慎一
VI-159	新幹線トンネルにおける桁構造化杭の応力挙動	JR東日本	正	佐藤 治	平岡 謙二	土井 啓二	渡邊 誠司	山口 史雄
VI-160	探針試験装置を用いたトンネル背面地盤の緩み領域の調査	JR東日本	正	長谷川 真吾	鶴田 孝司	野室 明久	鳥居 良寛	成瀬 雅也
VI-161	橋梁の挙動の測定手法としての光ファイバセンサの適用に関する一考察	ハザマ	正	前田 信行	佐々木 慎一	山口 史雄	山下 英俊	

■ 地下構造物(1) / 13:00~14:30 / 緒方 明彦 (熊谷組)

VI-162	複数ニューマチックケーソンの同時沈設時における隣接ケーソン間の地盤挙動	JR東日本	正	幸田 和明	下間 充隆	増子 康之	田端 雅彦	加藤 悟
VI-163	Respe-J工法により大口径下水道幹線の直下にボックストンネルを構築	JR建設	正	小玉 正文	杉田 文雄	下田 勝彦		
VI-164	JR線交差部におけるトンネル仮インバート施工について	JR東日本	正	河田 誠	青木 大地	河田 誠	小山 宏	関山 貢
VI-165	プレキャスト版を用いた円形断面JESトンネルの二次覆工について—首都高速中央環状王子線・飛鳥山トンネルJR施工部—	JR東日本	正	青木 大地	河田 誠	小山 宏	関山 貢	
VI-166	縦JESを用いた連壁の施工について	JR東日本	正	加藤 精亮	西澤 政晃	松沢 智之	五十嵐 弘記	久保木 司
VI-167	地中鋼板挿入試験について(砂地盤および粘性土地盤への適用)	JR東日本	正	有光 武	長尾 達児	中嶋 智	五十嵐 弘記	芝岡 竹雄
VI-168	地中鋼板挿入試験について(礫質土地盤への適用)	鉄建建設	正	大田 英司	有光 武			

■ 地下構造物(2) / 14:45~16:00 / 白砂 健 (大林組)

VI-169	高強度気泡軽量モルタルを使用したトンネル防護工の施工について	JR東海	正	宮崎 正樹	野田 豊範	高木 政道	高島 直之	一宮 利通	吉田 健太郎
VI-170	大規模複合構造の接合部におけるシアコネクタの検討	パシフィックコンサツタンツ	正	岡島 正樹	大場 新哉	清宮 義	長谷川 雄一		
VI-171	共同溝でのゴム製水継手部のねじり解析	早稲田大学	学	榎原 大志	清宮 義	長谷川 雄一			
VI-172	構造物に作用する荷重の三次元的効果に関する考察	CRCソリューションズ	正	野口 利雄	泉 和伸	白戸 伸明	龍 治雄	千葉 博之	
VI-173	幌延深地層研究計画における地下施設坑道の安定性評価	核燃料サイクル開発機構	正	松村 修治	松村 修治	松村 修治	松村 修治	松村 修治	
VI-174	幌延深地層研究計画における地下施設建設計画の検討状況	核燃料サイクル開発機構	正	白戸 伸明	松村 修治	松村 修治	松村 修治	松村 修治	

VI-3 (総-313教室) / 9月25日(木)

■ 測量・計測(1) / 08:45~10:15 / 伊藤 文雄 (大成建設)

VI-175	表面設置型トンネル内空変位計測システムの開発	前田建設工業	正	福山 雅典	笹倉 伸晃	舟橋 政司	田尻 功	松本 正浩
VI-176	光ファイバを用いたトンネル内空変位計測システムの開発	東電設計	正	松本 正浩	田尻 功	舟橋 政司	福山 雅典	笹倉 伸晃
VI-177	レーザープロファイラおよびマルチビームを用いた水際線測量システムの構築	大林組	正	中村 伸夫	濱地 克也	山口 裕紹	山口 裕紹	尾崎 靖
VI-178	浮き式傾斜計の鋼管傾斜計測への適用について	飛鳥建設	正	松元 和伸	近久 博志	小林 薫	小川 勲治	後藤 正彦
VI-179	多チャンネルFBGひずみ計測システムの開発	エーテック	正	共 放鳴	高 栄隆	舟田 幸太郎	板倉 賢一	藤原 正明
VI-180	光ファイバセンサを用いたトンネル近接施工計測事例	NTTインフラネット	正	奥野 正富	鎌田 敏正	橋本 正	藤原 正明	早川 清
VI-181	光ファイバセンサを利用した雪氷災害モニタリングシステムの開発	NTT	正	藤橋 一彦	江幡 敦司	佐々木 進	江田 晃一	奥津 大

■ 測量・計測(2) / 10:30~12:00 / 露木 健一郎 (鹿島建設)

VI-182	港湾工事における総合測量管理システムについて	みらい建設工業	正	真殿 秀之	吉田 充伸	新田 耕司		
VI-183	水盛式沈下計の寒冷地対策の一提案	中央復建コンサルタンツ	正	橋 直毅	吉田 慎司	宮木 康彦	鳥居 邦夫	奥津 大
VI-184	赤外線カメラを用いた夜間および冬期間における斜面監視システムの開発に関する研究	応用技術	正	小松 宏至	宮木 康彦	鳥居 邦夫	奥津 大	
VI-185	光ファイバセンサを利用した積雪計及び路面温度計の開発	NTT	正	宮下 秀樹	曹 西	三井 康司	大西 有三	大津 宏康
VI-186	試作した低剛性荷重変換器の出力特性	守谷商会	正	龍 明治	中井 卓巳	大西 有三	大津 宏康	西山 哲
VI-187	道路法面の維持管理における精密写真計測の実用研究	アーステック東洋	学	中村 修策				
VI-188	道路の設計業務のための測量業務体系の改善について	関西大学大学院	学					

VI-3 (総-313教室) / 9月26日(金)

■ リニューアル(3) / 08:45~10:15 / 小島 芳之 (鉄道総合技術研究所)

VI-189	ポリマーセメントモルタルの付着性状に及ぼす養生材齢の影響	錢高組	正	安部 聡	原田 尚幸	安井 一郎	鈴木 雅博	岡田 茂
VI-190	ポリマーセメントモルタル吹付け工法の施工性および強度特性	錢高組	正	高津 忠	原田 尚幸	安井 一郎	鈴木 雅博	岡田 茂
VI-191	吹付けポリマーセメントモルタルの仕上げ方法に関する検討	錢高組	正	鈴木 雅博	安井 一郎	原田 尚幸	野永 健二	岡田 茂
VI-192	吹き付けモルタルによるトンネル補強工法の性能評価(その1) —施工性および基本性能確認試験—	熊谷組	正	岩井 孝幸	森 康雄	戸上 郁英	横田 孝雄	川端 淳司
VI-193	吹き付けモルタルによるトンネル補強工法の性能評価(その2)	熊谷組	正	緒方 明彦	山本 忠典	岩井 孝幸	森 康雄	横田 孝雄
VI-194	高性能吹き付けモルタルにより断面修復した鉄筋コンクリート梁の載荷実験	東電工業	正	佐藤 一也	鈴木 正志	黒川 章二	嶋野 慶次	佐藤 一也
VI-195	高性能吹き付けモルタルにより断面修復した鉄筋コンクリート梁の疲労試験	木更津高専	正	黒川 章二	嶋野 慶次	鈴木 正志		

■ リニューアル(4) / 10:30~12:00 / 岩井 稔 (鹿島建設)

VI-196	鋼橋とコンクリート橋の点検技術者のe-Learning養成システムの開発	関西大学大学院	学	君嶋 三恵	三上 市蔵	奥 裕子	中村 修策	和田 佳子
VI-197	道路舗装の維持管理計画案の評価へのリアルオプション導入の試み	茨城大学	正	原田 隆郎	濱野 祐樹	横山 功一		
VI-198	携帯情報端末を用いた道路橋点検業務の現場支援システムの試作	JIPテクノサイエンス	正	岩田 敬介	三上 市蔵			
VI-199	実用化に向けた橋梁維持管理データベースシステムの開発	山口大学	学	瓦谷 晴信	今野 将明	宮本 文穂	中村 秀明	
VI-200	鉄筋コンクリート構造物の健全度評価手法に関する検討	首都高速道路公団	正	田口 純子	飯古 道則	岡田 秀明		
VI-201	RBRおよびCBRを用いたコンクリート橋劣化要因の推定方法の提案	JIPテクノサイエンス	正	今野 将明	宮本 文穂	中村 秀明		
VI-202	コンクリート構造物の維持管理支援システムの構築	西松建設	正	椎名 貴快	松井 健一	高橋 秀樹	湊 康裕	内藤 欣男

■ リニューアル(5) / 13:00~14:30 / 橋 義規 (オリエンタルコンサルタンツ)

VI-203	鉄道構造物の維持管理へのリスクマネジメント適用(1) 鋼鉄道橋	大成建設	正	島中 千野	行澤 義弘	須藤 幸司	亀村 勝美	堀 倫裕
VI-204	鉄道構造物の維持管理へのリスクマネジメントの適用(2) 鉄道トンネル	大成建設	正	栗林 健一	小西 真治	亀村 勝美	堀 倫裕	田口 洋輔
VI-205	地震リスクを考慮したLCCによる杭基礎構造物の耐震補強評価	東電設計	正	鈴木 修一	吉田 都政	兵頭 順一	赤石 沢光	佐藤 博
VI-206	LCC評価におけるリスクについて	シー・エス研究所	F	泉 博允	福田 啓志	石井 毅	廣田 道紀	
VI-207	不確実性を考慮したトンネル構造物の補修ルールに関する一考察	パシフィックコンサルタンツ	正	安田 亨	大西 有三	大津 宏康	中井 亮太郎	
VI-208	高度なトンネルマネジメントシステムの具現化に関する研究	茨城大学	学	宮澤 晋史	梶 智彦	原田 隆郎		
VI-209	GISを用いた道路トンネル維持管理データベースの構築と展望	長崎大学	学	藤井 崇博	藤井 崇博	藤井 崇博		
VI-210	保全系機関の維持管理用図面に関する意識調査	ニュージェック	正	保田 敬一	山崎 元也			

■ リニューアル(6) / 14:45~16:15 / 前田 敏也 (清水建設)

VI-211	既設構造物基礎の耐震補強工法の開発—その1 遠心載荷模型実験概要—	不動建設	正	加藤 康司	塩井 幸志	大矢 勉	小林 弘幸	李 黎明
VI-212	既設構造物基礎の耐震補強工法の開発—その2 遠心載荷模型実験の解析検証—	白石	正	瀨川 信弘	塩井 幸志	青柳 守	野津 光夫	大矢 勉
VI-213	大規模PC橋の落橋防止システムの改良(東名高速道路川音川橋)	三井住友建設	正	安藤 直文	内藤 政男	岩川 宏和	真継 章夫	
VI-214	変状を生じた鉄道単線トンネルの補強工事(その1) — 計画と概要 —	伊豆急行	正	今村 貴仁	並木 勇治	内藤 誠		

第58回年次学術講演会プログラム(第VI部門)

講演番号	題 目	所 属	会 員	講演者	連名者1	連名者2	連名者3	連名者4
VI-215	変状を生じた鉄道単線トンネルの補強工事(その2)ー補強工事のための調査ー	東急設計コンサルタント	正	後藤 有志				
VI-216	老朽化した鉄道トンネルの修繕方法の検討	JR西日本	正	渡邊 恭崇	古寺 貞夫	村上 雄喜		
VI-217	火害を受けた高架橋の補修調査	プレストレスト・コンクリート建設業協会	正	藤岡 靖	川内 康雄	久門 正和	石田 邦洋	
VI-218	火害を受けた高架橋の補修工事	ピーエス三菱	正	石田 邦洋	藤岡 靖	園山 孝		

VI-4 (総-314教室) / 9月24日(水)

■ 技術開発(1) / 08:45~10:15 / 山中 宏之 (鹿島建設)

VI-219	小口径高張力鋼管を用いた組杭形式抑止杭に関する研究ーその1:遠心模型実験ー	東京工業大学大学院	学	仲田 宇史	桑野 二郎	井沢 淳	城戸 正行	竹内 友章
VI-220	小口径高張力鋼管を用いた組杭形式抑止杭に関する研究ーその2:設計手法ー	飛鳥建設	正	大野 孝二	岡 憲二郎	村山 秀幸	堀 孝夫	
VI-221	小口径高張力鋼管を用いた組杭形式抑止杭に関する研究ーその3:削孔試験ー	東洋建設	正	岡 憲二郎	前田 忠重	井上 武	福富 泰	
VI-222	高強度材(STKT590)を使用したマイクロパイルの継手性能試験	ケー・エフ・シー	正	羽馬 徹	津留 英司	富田 秀樹		
VI-223	新素材を複合させた土留壁(SEW)工法の開発ーFFU部材の耐力アップー	錢高組	正	深田 和志	竹中 計行	高田 優	谷口 良一	
VI-224	FFU部材とH鋼の簡易継手の曲げ試験・圧縮試験	高組建設	正	布引 英夫	深田 和志	竹中 計行	林 健一郎	高田 優
VI-225	既設杭の切断撤去工法について	JR東日本	正	目時 政紀	竹石 峰也	目黒 雅		
VI-226	本設基礎杭を利用したケーソン沈設工法の開発	ジェイアール東日本コンサルタンツ	正	鈴木 義廣	齋藤 啓一	小泉 一人	大友 国儀	藤野 統一

■ 技術開発(2) / 10:30~12:00 / 秋月 伸治 (三井住友建設)

VI-227	ベントナイト充填布製型枠しゃ水工法の開発(その1)ーベントスロープ工法の概要と室内透水試験結果ー	大林組	正	日笠山 徹巳	鍋嶋 靖浩	阿部 真	黒岩 正夫	森 拓雄
VI-228	ベントナイト充填布製型枠遮水工の開発(その2)ー布製型枠に充填したベントナイトの膨潤性ー	大林組	正	森 拓雄	鍋嶋 靖浩	阿部 真	日笠山 徹巳	黒岩 正夫
VI-229	改良土とジオグリッドを組み合わせた補強土壁の施工事例(その1)ー工事概要ー	大日本土木	正	伊藤 秀行	倉知 洋行	木村 敏隆	安宅 勘一郎	
VI-230	改良土とジオグリッドを組み合わせた補強土壁の施工事例(その2)ージオグリッドのひずみ計測と現場引抜き実験ー	大日本土木	正	倉知 洋行	伊藤 秀行	木村 敏隆	安宅 勘一郎	谷津 淳
VI-231	リアルタイム削孔制御 高精度柱列式地下連続壁工法の開発(その1)	五洋建設	正	田村 保	田中 信幸	橋本 正	児玉 一夫	
VI-232	リアルタイム削孔制御 高精度柱列式地下連続壁工法の開発(その2)	五洋建設	正	大谷 隆之	田中 信幸	小野田 浩二	山口 英	
VI-233	地盤補強方法及びその方法による地盤補強構造	JR東日本	正	中村 浩司	加藤 正二	土田 大輔		

■ 技術開発(3) / 13:00~14:30 / 天野 玲子 (鹿島建設)

VI-234	トンネル覆工の健全性調査におけるハンマー打撃音分析技術の開発	ダイヤコンサルタント	正	小泉 和広	杉田 信隆	川上 義輝	笠 博義	稲垣 正晴
VI-235	トンネル覆工健全性評価を目的とした自動打音調査システムの開発	ウォールナット	正	稲垣 正晴	笠 博義	杉田 信隆	新 弘治	
VI-236	自動打音調査システムを用いたトンネル覆工健全性調査の現場実験	JR西日本	正	笠 博義	杉田 信隆	稲垣 正晴	清水 学	関 俊一郎
VI-237	環境に配慮した覆工表面等清掃方法の開発	JR西日本	正	長田 文博	小林 睦志	小林 茂彦	山田 裕一	
VI-238	換気風向の最適化によるトンネル内歩道の環境改善	土木研究所	正	吉永 弘志	大石 剛			
VI-239	新方式ガイドウェイの走行試験に伴う測定分析について	JR東海	正	峰 之久	山崎 裕一	永長 隆昭	上野 真	浦部 正男
VI-240	光切断法を用いたホーム限界測定システムの開発	JR西日本	正	小林 睦志	山田 裕一	長田 文博	森 裕二	
VI-241	開口亀裂のある硬岩地山でのアンカー体設置方法の開発	大成建設	正	青木 智幸	岡本 修一	玉村 良	館 克彦	浦川 信行

■ 技術開発(4) / 14:45~16:00 / 木下 尚樹 (愛媛大学)

VI-242	模型実験を用いた地中音による地すべり予測に関する基礎研究	鳳工業	正	上畑 吉紀	宮木 康幸	鳥居 邦夫		
VI-243	鋼管を用いた鋼管矢板基礎用継手のせん断特性	新日本製鐵	正	西海 健二	山下 久男			
VI-244	簡便な現場透水試験法とその適用性の検討	土木研究所	正	豊田 光雄	金子 裕司			
VI-245	ループ状攪拌翼を用いた地盤改良工法による鉄粉混合攪拌実験	西松建設	正	武井 正孝	稲葉 力	山下 伸一	矢田部 龍一	
VI-246	高圧気体岩盤貯槽における複合構造の挙動確認(室内模型実験の解析検討)	清水建設	正	多田 浩幸	澤 一男	石塚 与志雄	若林 成樹	延藤 遼
VI-247	高圧気体岩盤貯槽における複合構造の挙動確認(室内模型実験)	清水建設	正	若林 成樹	澤 一男	石塚 与志雄	多田 浩幸	延藤 遼

VI-4 (総-314教室) / 9月25日(木)

■ 港湾・海洋構造物 / 08:45~10:15 / 岩原 廣彦 (四国電力)

VI-248	プレキャストカーテンウォールを用いた大規模カーテン式防波堤の施工	前田建設工業	正	竹岡 正二	立石 憲司			
VI-249	上部フレア型護岸の越波性能と波力	神戸製鋼所	正	竹鼻 直人	濱崎 義弘	奥村 昌好	片岡 保人	嶋 洋二
VI-250	遮水シート水中接続部の構造と止水性能	シバタ工業	正	徳淵 克正	寺下 文裕	西野 好生		
VI-251	杭式長大棧橋の地震時抗断面力の低減の方策に関する一考察	早稲田大学大学院	学	横井 孝臣	清宮 理			
VI-252	沈埋トンネルの新型継手構造の設計手法について	近畿地方整備局	正	宮田 正史	岡本 有司	清宮 理	横田 弘	
VI-253	沈埋トンネル用新型継手構造の数値解析について	近畿地方整備局	正	宇城 真	江崎 竜夫	岩波 光保	横田 弘	
VI-254	係留打設時における沈埋箇所の動揺計測および再現計算	花城建設	正	藤原 隆一	花城 盛三	大木 功		
VI-255	スリップフォーム工法による空港舗装ー中部国際空港でのわが国初の導入	中部国際空港	正	菅沼 史典				

■ 建設CALS / 10:30~12:00 / 磯部 猛也 (建設技術研究所)

VI-256	大規模土工事における事業プロセス再構築(BPR)の実現	ジオスケープ	正	黒台 昌弘	大前 延夫	海老原 雄志	沖 政和	須田 清隆
VI-257	阪神高速道路公園における施工中の情報共有に関する検討	阪神高速道路管理技術センター	正	石崎 嘉明	河野 康史	荒川 真志	芳賀 謙一郎	
VI-258	施工情報の一元化と3次元GISへの展開	ジオスケープ	正	小野 正樹	大前 延夫	須田 清隆	黒台 昌弘	
VI-259	3次元GISを中核にした施工CALSの開発	ハザマ	正	大前 延夫	沖 政和	建山 和由	須田 清隆	黒台 昌弘
VI-260	空間データ基盤の道路データの更新について	関西大学	学	田中 孝幸	三上 市藏	窪田 諭	中村 修策	
VI-261	PC中空床版橋の3次元プロダクトモデルの開発及び設計・施工への応用	空岡工業大学大学院	学	志谷 倫章	矢吹 信喜			
VI-262	土木学会「土木CAD製図基準(案)」と発注機関仕様についての一考察	JR東日本	正	小林 三昭				
VI-263	河川におけるプロジェクトモデルに関する研究	熊本大学	学	指宿 晃典	山本 一浩	小林 一郎	星野 裕司	
VI-264	河川地形におけるデータ3次元化のための断面補間	熊本大学	学	渡邊 健介	小林 一郎	北岡 哲郎	趙 映明	

VI-4 (総-314教室) / 9月26日(金)

■ 施工技術(1) / 08:45~10:15 / 山口 高弘 (熊谷組)

VI-265	急速施工を目標とした新しい基礎形式の開発	土木研究所	正	梅原 剛	西谷 雅弘	福井 次郎		
VI-266	軟弱地盤における鉄道高架橋の杭選定について	JR東日本	正	岡本 健太郎				
VI-267	繊維コンクリートを使用したプレキャストダクトの開発	JR東日本	正	依田 佐知子	郷 富雄	鶴田 健		
VI-268	土質系変形追随遮水材を用いた海面廃棄物埋立処分場の遮水工の建設・クレイガード工法の適応	五洋建設	正	福田 賢二郎	沓木 次郎	佐藤 謙二	平沢 甲一	高根 享充
VI-269	ベントナイト遮水壁施工時における先行部の自立性	大成建設	正	太田 匡司	高崎 秀二	樋口 雄一	武川 良	
VI-270	空気圧送における気泡混合処理土の品質特性と実施工への可能性	佐伯建設工業	正	古野 武秀	小川 元			
VI-271	浚渫土の空気圧送における処理率に関する研究	佐伯建設工業	正	小川 元	古野 武秀			
VI-272	袋詰脱水処理土の土質性状における凝集剤添加効果	土木研究所	正	柴田 靖	恒岡 伸幸	森 啓年	土橋 聖賢	

■ 施工技術(2) / 10:30~12:00 / 守屋 洋一 (大林組)

VI-273	PC用シー管を用いたエアクーリングについて	清水建設	正	江崎 治	瀬戸 明	杉橋 直行	倉知 禎直	
VI-274	鉄道高架橋における透水性型枠の適用に関する一考察	大鉄工業	正	西山 佳伸	小林 仁史	伊藤 誠	近藤 政弘	
VI-275	シールド管架の内面被覆工法(ポリウレタンNNT工法)	大成建設	正	加藤 周三	池田 新太郎	出雲 孝治		
VI-276	セラミック材料を用いた耐火吹付け工法の開発	明電セラミックス	正	飯田 憲	荻田 清文			
VI-277	エレファントノズルを採用した高品質な二次覆工コンクリートの施工事例第二東名高速道路 浜松トンネル(下り線)	熊谷組	正	川越 佳入	中村 正志	望月 俊明	和崎 宏一	
VI-278	ウォータータイト構造トンネルにおける覆工コンクリートの検討	佐藤工業	正	宇野 洋志城	中谷 幸一	吉良 勉	増田 稔	
VI-279	鉄道トンネルにおける4m級ロックボルト打設の導入課題とその対策	JR西日本	正	佐野 力	田中 幸生	西名 伸博		
VI-280	大規模岩盤掘削における発破振動の低減工法	青木建設	正	坂本 浩之	柴田 昌平	吉田 功	水野 光司	松垣 篤志

■ 施工技術(3) / 13:00~14:30 / 小林 信明 (大成建設)

VI-281	渋滞解消を目的とした短期立体交差化工法の一提案	大日本コンサルタント	正	藤本 直也	新井 伸博			
VI-282	供用化での立体交差橋急速施工システム(SMOOTH工法)の開発	川田工業	正	佐々木 秀智	志村 勉	森下 弘行	吉田 稔	
VI-283	立体交差工事における二次渋滞の回避を狙った急速施工法の開発	戸田建設	正	朝倉 弘明	浅野 均	中谷 真二	新田 明	大波 修二
VI-284	SEB-ANP工法による狭隘な作業帯における立体交差事業の急速化施工	鹿島建設	正	宇尾 朋之	吉川 正	樹本 啓太		
VI-285	工事桁を本設構造物として利用するための施工性試験	JR東日本	正	山口 慎	山田 啓介			
VI-286	鉄道高架駅における大規模アンダーピニング工法	東京急行電鉄	正	内田 智也	小林 理志	高橋 忠	丹代 友幸	根本 保史

第58回年次学術講演会プログラム(第VI部門)

講演番号	題 目	所 属	会 員	講演者	連名者1	連名者2	連名者3	連名者4
VI-287	アンダーピニング作業における支持杭切断時の荷重受替えについて	JR東日本	正	菅野谷 敏彦	服部 慶太	田中 博章		
VI-288	環境負荷低減型材料を使用した可塑状モルタルによる地下空洞埋戻し施工事例	東急建設	正	伊藤 正憲	鈴木 祥三	野上 正行		
■ 施工技術(4) / 14:45~16:15 / 深川 良一 (立命館大学)								
VI-289	東急東横線複々線化工事における軌道複合補強盛土工法の設計・施工-RRR-B工法+RRR-C工法(ディッシュアウター工法)による複合補強盛土工法	東急建設	正	野中 隆博	福田 誠一	青木 久勝	浦部 克人	遠藤 修
VI-290	地山補強土工法による切土のり面の施工	戸田建設	正	岩井 隆志	千葉 電	赤塚 光洋	橋内 明	
VI-291	切土法面の地すべり対策	戸田建設	正	加藤 泰徳				
VI-292	メガ型駅シールド直上での立坑掘削の影響	大成建設	正	小野 哲典	狩谷 明男	古川 三千男	菊池 高志	
VI-293	既設線出入口直下における急勾配道路部の推進工について	大成建設	正	渡部 公成	稲垣 和衛	糸井 一義	斎藤 孝志	
VI-294	ガス導管の引き抜き撤去工事	東京ガス	正	宮本 英樹	蔵品 稔	山中 政男		
VI-295	ダムリニューアル工事におけるプレファブ締切りの計測結果	前田建設工業	正	本間 政幸	及川 美智真	眞岸 徹	堀内 敬太郎	
VI-296	重ダンブトラックタイヤを用いた新しい締固め方法	明石高専	正	江口 忠臣	室 達朗			

VI-5 (総-305教室) / 9月24日(水)

■ ダム(1) / 08:45~10:15 / 上遠野 均 (熊谷組)								
VI-297	CSGの自重落下による混合作用とミキサによる練混ぜ作用との比較	大成建設	正	楠見 正之	大友 健	平川 勝彦	伊藤 一教	道場 信昌
VI-298	CSGの自重落下による混合作用の衝突運動量による評価	大成建設	正	大友 健一	平川 勝彦	伊藤 一教	楠見 正之	道場 信昌
VI-299	CSG工法による上流締切の施工	清水建設	正	正井 洋一	立立 博義	白木 盛夫	佐藤 良一	杉橋 直行
VI-300	回転式破砕混合機によるCSG材料の製造実験	日本国土開発	正	山内 匡	高垣 豊	佐原 晴也	林 伊佐雄	
VI-301	回転式破砕混合機によるCSG工法用岩石質材料の破砕実験	日本国土開発	正	高垣 豊	山内 匡	中島 典昭	徳田 順司	
VI-302	ダム堆砂を用いた建設リサイクル材の適用性	ハザマ	正	早瀬 学	大矢 通弘	本田 章	市来 勝彦	
VI-303	粒状化処理したダム堆砂の水質および生物への影響	ハザマ	正	大矢 通弘	早瀬 学			
■ ダム(2) / 10:30~12:00 / 有賀 義明 (電源開発)								
VI-304	既設アースダムにおける堤体の耐震強化工法 -村山下貯水池堤体強化工事(その1)-	東京都水道局	正	田原 功	小作 好明	黒坂 基		
VI-305	耐震補強工事を実施したフィルダムの試験湛水結果について-山口貯水池堤体強化工事(その9)-	東京都水道局	正	加藤 正樹	長岡 敏和	古川 和弘	白石 保律	橋本 和明
VI-306	既設アースフィルダムの耐震強化工法検討におけるダム基礎地盤の調査-村山下貯水池堤体強化工事(その2)-	日本工営	正	小林 豊	田原 功	小作 好明	黒坂 基	小林 浩二
VI-307	既設アースフィルダムの耐震強化工法検討における耐震性の照査	日本工営	正	佐藤 誠一	田原 功	小作 好明	黒坂 基	古川 和弘
VI-308	ウォータージェットによるダム堤内仮排水路コンクリートのチッピング装置の開発	熊谷組	正	佐藤 英明	周藤 誠嗣	時岡 誠嗣	中西 勉	
VI-309	新しいダム用コンクリート運搬設備の開発	清水建設	正	森 敏昭	白岩 悠治	平塚 毅		
VI-310	大容量ダム用コンクリート運搬設備の開発(ハザマクライミングリフト)	ハザマ	正	藤田 司	三浦 健二	中上 政司	寺田 幸男	
■ ダム(3) / 13:00~14:30 / 柄 登志彦 (大成建設)								
VI-311	カーテングラウチングの規定孔間隔に関する基礎的検討-3次孔を追加孔にした場合-	土木研究所	正	佐藤 弘行	山口 嘉一	中村 洋祐		
VI-312	熱帯地域におけるRCCダムの温度応力解析	ハザマ	正	天明 敏行	細野 利也	杉山 律		
VI-313	既設ダムへの放流設備増設に伴う堤体開口部周辺の応力特性に関する一考察	土木研究所	正	木藤 賢一	佐々木 隆	金縄 健一	石橋 正義	山口 嘉一
VI-314	貯水位昇降にともなう重力ダム基礎岩盤変位に対する一考察	土木研究所 水資源開発公団	正	野中 樹夫	日野 浩二	山本 力		
VI-315	嵩上げ高さが重力式コンクリートダムの新旧堤体応力に及ぼす影響	土木研究所	正	石橋 正義	佐々木 隆	金縄 健一	木藤 賢一	山口 嘉一
VI-316	重力式コンクリートダムの横継目の揚圧力低減効果に関する解析的検討(その2)	土木研究所	正	市原 裕之	山口 嘉一	佐々木 隆	小堀 俊秀	
VI-317	コンクリート遮水壁用漏水探知センサの性能試験	土木研究所	正	小堀 俊秀	山口 嘉一	市原 裕之		

VI-5 (総-305教室) / 9月25日(木)

■ 橋梁 / 08:45~10:15 / 上 迫田 和人 (鹿島建設)								
VI-318	橋梁景観評価におけるゆらぎとフラクタル次元の融合	穴吹工務店	正	岡島 延康	保田 敬一	安達 誠	白木 渡	堂垣 正博
VI-319	落橋防止構造のデザイン性について	パシフィックコンサルタンツ	正	齊藤 展生	黒島 直一	熱海 晋	杉山 和雄	
VI-320	RC桁はね出しスラブの荷重実験	JR東海	正	丹間 泰郎	下村 勝	丹後 重明	古市 耕輔	福田 一郎
VI-321	鋼-コンクリート複合アーチ橋 第二東名富士川橋における上部桁の施工	大成建設	正	笠倉 和義	福永 靖雄	山村 徹	渡辺 典男	
VI-322	コンクリート新素材(RPC)のPC橋梁への適用性の研究-「酒田みらい橋」-	大成建設	正	武者 浩透	大竹 明朗	尻玉 明彦	小林 忠司	
VI-323	PC箱桁橋柱頭部における温度ひび割れ対策	大成建設	正	大嶋 雄	小倉 弘康			
VI-324	橋脚施工に用いた竹割り型掘削工法の施工と現場計測	熊谷組	正	坂部 光彦	宮越 信	浜野 孝	岡井 春樹	
VI-325	来島海峡大橋のケーブル防食	本州四国連絡橋公団	正	福永 勲				
■ GIS / 10:30~12:00 / 町田 聡 (パシフィックコンサルタンツ)								
VI-326	GISデータを用いた都市空間の解析 -エネルギー消費の観点から-	大阪工業大学大学院	学	林 吉則	吉川 眞			
VI-327	GISを用いた氾濫シミュレーション	中央開発	正	坂本 淳一	王寺 秀介	後藤 晃治	黒田 真一郎	
VI-328	地方自治体におけるGISの活用について-防犯灯管理システムの事例をもとに-	協和コンサルタンツ	正	久保田 順子	黒瀬 雅弘			
VI-329	スプレッドシート環境下で稼働する土地利用構想計画支援システムの構築	東京理科大学	学	大滝 崇裕	小島 尚人	大林 成行	鈴木 暢	
VI-330	WebGISを利用した地域防災情報の公開	中央開発	正	大西 徹夫	王寺 秀介	黒田 真一郎	後藤 晃治	
VI-331	インターネット環境下で稼働する国土情報処理・解析システムの機能拡張と処理効率について	東京理科大学	学	小島 尚人	大林 成行	吉田 真広	高橋 悠二	吉岡 康晴
VI-332	インターネット環境下で稼働する斜面崩壊危険箇所評価情報提供・管理システムの構築	国土情報技術研究所	正	大林 成行	小島 尚人	齊藤 久友		
VI-333	GISを利用した工事情報管理について	みらい建設工業	正	上河内 清志	田中 哲司	吉岡 邦夫		
VI-334	Web-GISを用いた土工の施工管理システムの開発と現場適用	大林組	正	古屋 弘	細谷 芳己			

VI-5 (総-305教室) / 9月26日(金)

■ 検査技術・診断(1) / 08:45~10:15 / 松田 敏 (熊谷組)								
VI-335	遠赤外線照射を用いたアクティブ赤外線法における連続走行試験結果	帝都高速度交通営団	正	田辺 将樹	菅原 孝男	栗田 耕一	戸島 敦嗣	
VI-336	走行式コンクリート点検システムの実用化 -点検システム概要およびハイビジョンによる表面欠陥検知技術	竹中土木	正	岡田 正美	朝倉 俊弘	江見 裕	山田 和男	和田 直也
VI-337	走行式コンクリート点検システムの実用化-サーモグラフィによる表層部欠陥検知技術の検証	竹中土木	正	松尾 和彦	福本 忠浩	森 信智	中西 弘	市川 晃央
VI-338	桁下診断システムによる桁下点検範囲の拡大	住友重機械工業	正	荒居 祐基	池田 茂	諸隈 成幸	有井 一晃	
VI-339	遠赤外線照射を用いたアクティブ赤外線法による変状検出に必要な照射エネルギー	鉄道総合技術研究所	正	戸島 敦嗣	鳥取 誠一	石坂 利一	栗田 耕一	
VI-340	遠赤外線照射を用いたアクティブ赤外線法における可視画像と赤外線画像取得方法	三菱重工業	正	栗田 耕一	岡井 隆	柳沢 有一郎	鳥取 誠一	
VI-341	高架橋のはく離調査における赤外線サーモグラフィ法の適用性検討	大日本土木	正	畑 一民	金田 甚右門	赤井 智明	植野 修昌	吉田 敏之
VI-342	加熱赤外線画像計測法による鋼製伸縮装置点検技術	JFEエンジニアリング	正	西ヶ谷 健彦	津野 和宏			
■ 検査技術・診断(2) / 10:30~12:00 / 松崎 勝 (西松建設)								
VI-343	グラウンドアンカー緊張力モニタリング装置の開発	三菱重工業	正	中出 収	岡 俊蔵	吉田 幸信	内田 純二	大西 邦晃
VI-344	磁応力測定法の曲管偏平度評価への適用検討(第2報)	JFEエンジニアリング	正	境 慎朗	飯村 正一			
VI-345	外力による断面変形を利用した曲管の応力管理法	東京ガス	正	飯村 正一				
VI-346	FBG型光ファイバセンサを用いた局所変形の検出手法の検討	清水建設	正	岩城 英朗	武田 展雄			
VI-347	橋梁の点検・診断における光ファイバセンサの適用性に関する検討	NTT	正	奥津 大	藤橋 一彦	村越 潤	龍興 一郎	高木 伸也
VI-348	BOCDA方式光ファイバセンサによる構造モニタリング実験	鹿島建設	正	今井 道男	酒向 裕司	三浦 悟	宮本 裕司	保立 和夫
VI-349	小径コアを用いた現場簡易物性値の計測法	山梨大学大学院	学	種 健	志村 孝則	三浦 努	平島 健一	
VI-350	小径コアによるコンクリート部材の現有応力測定法の開発	コミヤマ工業	正	清水 秀樹	野永 健二	佐藤 文則	佐原 晴也	関塚 真
■ 検査技術・診断(3) / 13:00~14:30 / 入 桂史郎 (大林組)								
VI-351	コンクリートの超音波伝播特性-その1:実験概要-	鉄道総合技術研究所	正	羽矢 洋	福葉 智明	葛西 亮平	廣瀬 壮一	小島 正
VI-352	コンクリートの超音波伝播特性-その2:実験結果-	東京工業大学	学	葛西 亮平	福葉 智明	羽矢 洋	小島 正	廣瀬 壮一
VI-353	衝撃弾性波法による既存コンクリート構造物の健全性調査	オリジナル設計	正	山崎 一義	坂本 智	境 友昭	極 植 邦夫	
VI-354	橋脚の衝撃振動試験に用いる感振器取付装置の開発	BMC	正	蔦 守隆	八島 博昭	小玉 広一		
VI-355	衝撃振動試験を利用した橋脚補強効果の確認	近畿日本鉄道	正	赤井 智明	金田 甚右門			
VI-356	JR西毛線 第一思川橋りょう洗掘対策	JR東日本	正	鈴木 誠治				
VI-357	衝撃振動試験による鉄道ラメン高架橋の診断と対策工事	JR東日本	正	水野 光一朗	菊地 正一	茂木 初邦	西村 昭彦	
VI-358	都市ガス幹線建設・推進部分の既設杭調査への非破壊探査技術の適用事例	青木建設	正	孫 建生	堀内 俊宏	玉井 拓夫	坂本 浩之	
■ 検査技術・診断(4) / 14:45~16:15 / 江渡 正満 (清水建設)								

第58回年次学術講演会プログラム(第VI部門)

講演番号	題 目	所 属	会 員	講 演 者	連 名 者 1	連 名 者 2	連 名 者 3	連 名 者 4
VI-359	EM法を用いた岸壁・護岸背面地盤の空洞・緩み位置確認手法について	東亜建設工業	正	大野 康年	一野 武史			
VI-360	既設トンネル内における探針調査法の開発	佐藤工業	正	瀬谷 正巳	富田 浩士	武井 秀永	樋口 賢一郎	辻野 修一
VI-361	トンネル覆工コンクリートの打音診断に関するモデル実験	大成建設	正	須田 健	川上 純	田端 淳	鈴木 隆次	
VI-362	レーダ探査結果を用いたニューラルネットワークによる地中異物検出	神戸大学	正	北村 泰寿	森島 弘吉	山本 和宏	梅本 智弘	
VI-363	地盤振動予測のためのニューラルネットワークを用いた地盤定数の簡易推定法	神戸大学	正	山本 和宏	諫山 信一	北村 泰寿	大國 晃之	
VI-364	電磁波を利用した小口徑推進機用探査レーダの開発	アイレック技建	正	栗田 輝久	堤 志信	日野 英則	島田 英樹	
VI-365	コンピュータネットワークを用いた橋梁の遠隔モニタリング・制御システムの構築	山口大学	F	宮本 文穂	中村 秀明	本下 稔	谷郷 順一郎	
VI-366	寒冷地の文化財的コンクリート構造物の保存と活用に関する研究	北見工業大学	学	小林 洋平	桜井 宏	岡田 包義	佐伯 昇	

VI-6 (総-306教室) / 9月24日(水)

■ 施工計画/安全管理 / 08:45~10:15 / 西垣 和弘 (熊谷組)

VI-367	施工合理化設計の外部コストも含めたコスト評価	国土技術政策総合研究所	正	市村 靖光	溝口 宏樹			
VI-368	新交通システムの性能設計に関する一提案	東京大学大学院	学	安仁屋 宗太	藤野 陽三	阿部 雅人		
VI-369	営業線の一夜間通行止による既設跨高速道路橋撤去について	戸田建設	正	中嶋 浩一	野村 朋之			
VI-370	国内初のPC橋の発破解体施工	三井住友建設	正	鷹野 智司	廣 茂実	林 雅博		
VI-371	急速施工を考慮した大規模分水路工事における設計及び施工計画	鹿島	正	加藤 康生	林 武雄	濱田 裕文	平和男	国谷 光弘
VI-372	地域特性を考慮した気象予測とGPSを利用した作業船舶の安全管理	北陸電力	正	宮本 武志	大森 義晴			
VI-373	発信型電子タグを用いた重機災害対策システムの提案	電源開発	正	佐藤 俊哉	坂田 智己	上松 正史		
VI-374	法面崩壊による労働災害の発生状況	産業安全研究所	正	豊澤 康男	伊藤 和也	高橋 祐幸		

■ 公共政策/公共マネジメント / 10:30~12:00 / 橋本 賢 (建設技術研究所)

VI-375	効率的な社会基盤整備に関する研究 <ダンピング問題の実態と改善策に関する考察>	高知工科大学	学	安里 哲平	草柳 俊二			
VI-376	事業実施段階における外部効果計測手法の課題と展望	国土技術政策総合研究所	正	後藤 忠博	山口 真司	荒井 俊之	岸田 真	
VI-377	海外諸国における公営制度の特徴とインフラ資産評価の現状	パンフィックコンサルタンツ	正	大村 修	荒井 俊之	横山 正樹		
VI-378	効率的な社会基盤整備に関する研究 <公共建設事業執行における資金援助システムに関する考察>	高知工科大学	正	五艘 隆志	大野 佳伸	草柳 俊二		
VI-379	社会資本の管理に会計的視点を取り込んだインフラ会計の概念構築	国土交通省	正	荒井 俊之	溝口 宏樹	岸田 真		
VI-380	地方の社会資本整備における政策決定システムの提案	高知工科大学	正	尾崎 茂久				
VI-381	効率的な資源配分を目的としたインフラ会計の構築	東京大学	学	豊田 康一郎	國島 正彦			

■ 公共政策/組織・人材育成 / 13:00~14:30 / 大津 宏康 (京都大学)

VI-382	過疎地域の社会インフラとしての「新広域学校システム」の提案	高知工科大学	学	塚原 和幸				
VI-383	居住密度から考える「豊かな山林のまち」の可能性	高知工科大学	正	岩坂 照之				
VI-384	効率的な社会基盤整備に関する研究 <少子高齢化社会に適合したスポーツ施設に関する研究>	高知工科大学	学	宮崎 正弘				
VI-385	新コミュニティ「創知の社」実現のための「豊かな生活」に関するヒアリング調査	高知工科大学	正	小窪 幸恵				
VI-386	地方行政機関における効率性向上の組織マネジメント	東京大学大学院	学	田中 哲史	小澤 一雅			
VI-387	建設業者の職能と働きがい及びパートナーシップに関する調査研究	国土交通省	正	武藤 正樹				
VI-388	建設業界におけるIT教育の導入について	中央復建コンサルタンツ	正	島津 雅納	相原 憲二	三上 市蔵	野倉 剛志	川崎 靖彦

■ PFI/PM / 14:45~16:00 / 渡会 英明 (建設技術研究所)

VI-389	PFIによる施設の建設、運営及び維持管理上のリスクの考察	北見工業大学大学院	学	木俣 昌宏	桜井 宏	岡田 包義		
VI-390	小規模なPFI事業のマネージメント	エイトコンサルタント	正	三木 秀樹	岩田 正晴	松沢 秀泰	阿部 稔	
VI-391	小規模施設に対するPFI手法の適用可能性に関する一考察	日建設シビル	正	大久保 岳史	石原 克治	土屋 愛自		
VI-392	公共事業における効率的なPMツールの取り組みについて	国土技術政策総合研究所	正	鈴木 温	山口 真司	大槻 英治	高橋 修	
VI-393	トンネル施工における予見できない地盤条件の出現に伴うプロジェクトリスク評価手法に関する研究	JR東日本	正	高橋 徹	大津 宏康	大西 有三		

VI-6 (総-306教室) / 9月25日(木)

■ 建設マネジメント / 08:45~10:15 / 渡邊 法美 (高知工科大学)

VI-394	コンストラクションマネジメント(CM)コストの検証と構築	足利工業大学	正	小林 康昭				
VI-395	Sources of error in conventional risk management process	高知工科大学	学	Pipattanapiwong Jirapong	渡邊 法美			
VI-396	効率的な道路マネジメント実施に向けたデータ活用等の提案	パンフィックコンサルタンツ	正	戸谷 康二郎	大石 健二	利田 哲朗	藤澤 加奈子	
VI-397	建設フランチャイズにおけるOS(Customer Satisfaction)の検証	鳥取大学	正	相馬 裕	藤村 尚			
VI-398	公共事業のコスト削減のための設計VEを用いた価値分析	パンフィックコンサルタンツ	正	横田 尚哉				
VI-399	路上工事の道路交通への影響とそのコスト評価	土木研究所	正	小野寺 誠一	大下 武志			
VI-400	情報技術による出来高部分払い方式の課題への対応方法に関する検討	室蘭工業大学	正	矢吹 信喜				
VI-401	土壌汚染対策におけるマネジメントについて	国際航業	正	下池 季樹	尾崎 哲二	石原 成己		

■ 入札・契約/積算・見積 / 10:30~12:00 / 重松 英造 (建設技術研究所)

VI-402	受注者の視点を考慮した入札時VE及び総合評価落札方式の適用課題に関する研究	東京大学	学	今泉 匡人	片倉 浩司	高野 伸栄		
VI-403	総合評価落札方式におけるライフサイクルコストの評価手法に関する事例考察	港湾空港建設技術サービスセンター	正	前田 泰芳	松本 清次	奥谷 文		
VI-404	「信頼の構造」理論に基づくわが国の公共工事競争入札制度改革に関する一考察	高知工科大学	正	渡邊 法美				
VI-405	総合評価落札方式実施事例における基礎的考察	国土技術政策総合研究所	正	山口 真司	大槻 英治	井筒 克美		
VI-406	女性のチャレンジ支援策と入札参加者資格	関東学院大学	正	昌子 住江				
VI-407	日本とマレーシアの公共工事標準契約約款における契約変更手続に関する比較分析	京都大学大学院	学	大西 正光	Khairuddin Abdul Rashid	大本 俊彦	小林 潔司	
VI-408	我が国でのユニットプライス型積算方式に関する検討課題について	国土交通省国土技術政策総合研究所	正	浅倉 晃	溝口 宏樹			

VI-6 (総-306教室) / 9月26日(金)

■ 知的情報処理 / 08:45~10:15 / 山本 広祐 (電力中央研究所)

VI-409	汎用統計ソフトを用いたデータマイニングによる上水道の地震被害形態の解析	地崎工業	正	澁谷 卓	須藤 敦史	星谷 勝		
VI-410	マルチエージェントとWebサービスを用いた鋼骨組構造の設計システムの開発	室蘭工業大学大学院	学	小谷 隼	矢吹 信喜			
VI-411	ラフ集合を用いた土石流発生危険度の設定手法に関する研究	山口大学	正	竹本 大昭	佐藤 文晴	荒木 義則	中山 弘隆	水山 高久
VI-412	建築基礎被害調査事例からのラフ集合に基づく決定ルールの導出とその評価	関西大学大学院	学	西村 文宏	広兼 道幸	古田 均		
VI-413	橋梁架設におけるリスク分析のための安全管理エキスパートシステムの開発	日本橋梁	正	小西 日出幸	中野 克哉	宮本 文雄	中村 秀明	
VI-414	災害防除施設施工優先度の設定手法に関する研究	エイトコンサルタント	正	佐藤 文晴	荒川 雅生	海原 荘一	足立 心也	古川 浩平
VI-415	斜面崩壊危険箇所評価における教師データの信頼性評価について	東京理科大学	学	船越 孝之	小島 尚人	大林 成行		
VI-416	包絡分析法による斜面危険度毎のげけ崩れ発生限界雨量線の設定	エイトコンサルタント	正	海原 荘一	荒川 雅生	鉄賀 博己	佐藤 文晴	中山 弘隆

■ 工程管理/品質管理 / 10:30~12:00 / 三輪 晴文 (熊谷組)

VI-417	マネジメント技術活用方式に関する取り組み	国土交通省国土計画局	正	西野 仁	山口 真司	大槻 英治	高橋 修	
VI-418	4D-VRを用いた意見集約型設計システム構築	熊本大学	学	中村 浩	小林 一郎	邵 兵	馬場 健	
VI-419	建設の進捗を管理する知識を利用した進捗管理支援システムの構築	日立プラント	正	坪倉 徹哉	吉村 康史	宮島 雄司		
VI-420	GAIによるプロジェクトスケジューリングモデルの一構成法	徳島大学大学院	学	吉田 健	滑川 達	田中 俊明		
VI-421	廃棄物最終処分場の法面の遮水工法としてのベントナイト混合土の品質管理	戸田建設	正	岩永 祐治	阿部 文雄	中村 隆浩	小林 修	
VI-422	鉄道高架化工事におけるRC構造物へのかぶり計の適用	JR東日本	正	井口 重信	須藤 正弘	黒沼 達	高嶋 晋	
VI-423	SPTの品質管理とその結果の動的貫入抵抗値 q_{N1} による表示	JR東日本	正	藤田 圭一	宮田 篤	大野 睦雄	三反畑 勇	松本 江基
VI-424	ISO9000sの効果的な運用に関する考察 — 業務の手引きの利用 —	協和コンサルタンツ	正	林 寿夫	寶田 桂一			

■ 河川構造物/特殊構造物 / 13:00~14:30 / 河野 重行 (清水建設)

VI-425	SR合成起伏堰の現場適用について	中部電力	正	上嶋 正樹	山脇 正			
VI-426	水環境におけるコンクリートに半埋設された鋼材の腐食試験	土木研究所	正	田中 和嗣	山口 崇	吉田 正		
VI-427	EPS盛土壁体の耐震性能評価	三菱化学フォームプラスティック	正	小山 敦也	野谷 正明	浅野 一生	佐藤 嘉広	千代田 建
VI-428	側壁底版剛結構造LNG地下タンクの設計	清水建設	正	柏木 幹雄	平田 和浩	高木 淳	川村 佳則	伊藤 暁
VI-429	LNG地下貯槽 側壁コンクリート打設時の側圧測定	大林組	正	遠藤 秀彰	中野 正文	久保 征則	畔柳 智純	

第58回年次学術講演会プログラム(第VI部門)

講演番号	題 目	所 属	会 員	講 演 者	連 名 者 1	連 名 者 2	連 名 者 3	連 名 者 4
VI-430	側壁一底版剛結構造LNG地下式貯槽の水圧試験	大林組	正	柴田 常德	中野 正文	川村 佳則	仙名 宏	
VI-431	ケーブルを用いたタンク屋根の力学特性	国土工営コンサルタンツ	正	筒井 光男	國見 玲	石原 元	宮崎 靖男	渡辺 浩
■ 建設環境 / 14:45~16:15 / 井上 雄二 (四電技術コンサルタント)								
VI-432	アオコの急速処理装置の開発	佐伯建設工業	正	金山 裕幸	北澤 賢次	藤野 毅		
VI-433	金属ナトリウムによるダイオキシン類無害化の汎用性試験	飛鳥建設	正	羽原 啓司				
VI-434	寒冷下における植物発生材堆肥化の短期化について	西松建設	正	西田 秀紀	西田 德行	近藤 操可	長谷部 廣行	平井 三貴子
VI-435	製紙灰の路盤材への適用に関する検討	五洋建設	正	佐藤 昌宏	川添 栄治	塩田 耕司	齋藤 到	
VI-436	石炭灰を活用した岩盤法面緑化工法の開発	竹中土木	正	安藤 慎一郎	澄川 健	谷口 美津男		
VI-437	泥炭の客土材料への利用について	北海道開発土木研究所	正	佐藤 厚子	西川 純一			
VI-438	廃棄物を用いたリサイクル人工緑化土壌(RECO-Soil工法)の開発	清水建設	正	大崎 雄作	田尻 功	久保 浩一		